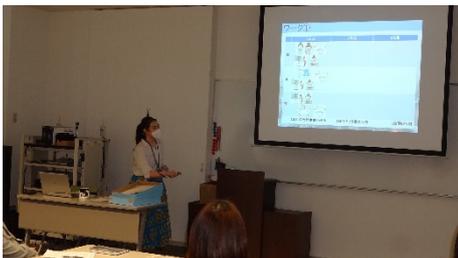
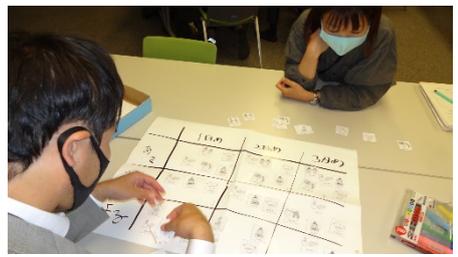


# 国際理解教育 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	「100リットルの水」＜水と衛生＞	
日時	令和 2年 10月 8日(木)	
会場	JICA 北海道 ブリーフィングルーム	
講師	谷本 亜紀 氏 (肩書: )青年海外協力協会 ウガンダ隊員 OB	
参加者	12名	
研修会 の 様子		15:00より JICA 北海道部ブリーフィングルームにて研修開始。ワークショップ形式にて、各先生が生徒役になって体験学習を行いました。
		3日間で100リットルの水で生活するためには、どのような水の使い方の配分をすればよいか、各グループで話し合いを行いました。
		トイレや手洗い、風呂、洗濯、炊事などそれぞれに使用する水の量が決められています。3日トータルで100リットルの水で生活する方法を考えるのは困難を極めました。
		それぞれのグループの考えを交流した後は、グループで別々の写真を渡され、写真から見える問題点と解決策を考えました。その後、別グループの写真を見ながら、別グループの写真に自分たちなりの考えを書き込んでいきました。
		最後にウガンダでの水の問題と、日本での水の問題の質の違いについて考え、双方が SDGsの考え方とつながっていることを学びました。実際に学校に持ち帰り、授業を行ってみたいと考える方もいらっしゃいました。